

## 「国際教養科の紹介」

### 国際教養科ではどのようなことが学べ、体験できるのでしょうか？

国際教養科では特に英語と異文化理解を中心に学習し、国際感覚豊かな人材を育成することを目指しています。国際教養科で特に力を入れている取り組み、また、実績を残している活動は次の3つになります。

- ①各種異文化交流活動
- ②各種スピーチコンテストへの参加と入賞
- ③実用英語技能検定

これらの活動内容と活躍した生徒たちからのコメントを紹介します。

#### ①異文化交流活動

国際教養科2年生クラスでは毎年AFS留学生を受け入れて共に学校生活を送っています。昨年度は、インドネシアとマレーシアよりそれぞれ1名の生徒を受け入れました。言葉、文化、生活習慣の異なる国の同じ年齢の高校生と英語や日本語で交流し、共に高校生活を送ることで、お互いに貴重な体験ができたことと思います。なお、これまでも、マレーシア・パナマ・ラトビア・中国などから留学生を受け入れています。また、AFSなどの留学制度を利用して国際教養科在学中に海外留学をする生徒もいます。

今年度は9月より、インドネシアとインドより留学生を迎える予定で、2年生国際教養科クラスにそれぞれ所属します。

#### 国際教養科3年 W.N.さん

私は留学生との交流を通して学校生活や日常生活の中で実際に話す英語の楽しさを感じることができました。自分の伝えたいことを自分の言葉で伝える、また言葉が出てこない時にどのようにして伝えるのかを実際に体験できたことで、コミュニケーションの難しさ、楽しさ、大切さを感じました。また、お互いの国の文化について教え合ったり、お互いの物事の見方や感じ方を共有することで、自分の視野が広がりました。この経験を活かし、世界中のたくさんの人たちと交流することでお互いを理解し、世界をよりよくするために自分にできることを探していきたいです。

#### ②各種スピーチコンテストへの参加と入賞

新潟県主催の英語スピーチコンテストや全国商業高等学校スピーチコンテストなど各種スピーチコンテストで、毎年多くの意欲ある生徒が積極的に出場して上位入賞を果たしています。

R2年度結果	第39回全商英語スピーチコンテスト新潟県大会 スピーチの部 第1位、2位 (新型コロナウイルス感染症拡大のため全国大会は実施されず)
R1年度結果	第38回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト新潟県大会 *それぞれの部第1位は <u>全国大会出場</u> レシテーション(暗唱)の部 第1位、2位、3位 スピーチの部 第1位、2位、3位
H30年度結果	第37回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト新潟県大会 *それぞれの部第1位は <u>全国大会出場</u> レシテーション(暗唱)の部 第1位、2位(2名)、3位 スピーチの部 第1位、2位、3位(2名) 第13回新潟県高校生英語スピーチコンテスト 第7位、8位





ALTとの授業



各種スピーチコンテストの参加・入賞



留学生との高校生活



国際交流活動への参加